学校評価アンケート集計結果 (全集計)



	肯定的回答(%)						
質問		今年度		昨年度(2月)			40.0
	教職員	保護者	児童生徒	教職員	保護者	児童生徒	20.0
(教職員) 1. 児童生徒が楽しく学校生活を送れるよう努めている。 (保護者) 1. お子さんは、楽しく学校接活を送っている。 (児童生徒) 1. 楽しく学校生活を送っている。	100.0%	94. 4%	91. 3%	97. 4%	92. 3%	86. 7%	3. 4
(教職員) 2. 基礎的・基本的な学習内容が身に付くよう努めている。 (保護者) 2. お子さんは、読み・書き・計算など、基礎的・基本的 な学習内容が身に付いている。 (児童生徒) 2. 読み・書き・計算ができる。	91. 1%	85. 9%	80. 4%	97. 4%	85. 1%	80. 6%	100.09 80.09 60.09 40.09
(教職員) 3. 思考力・判断力・表現力が身に付くよう授業改善に 努めている。 (保護者) 3. お子さんは、授業を通して、自ら思考・判断したり、 それを相手に表現したりする力が身に付いている。 (児童生徒) 3. 授業を通して、自ら思考・判断し、相手に表現する 力が身に付いている。	84. 4%	79. 5%	72. 0%	92. 1%	76. 6%	75. 4%	0.09
(教職員) 4. 読書をする習慣が身に付くよう努めている。 (保護者) 4. お子さんは、読書をする習慣が身に付いている。 (児童生徒) 4. 読書をする習慣が身に付いている。	71. 1%	39. 4%	58. 3%	84. 2%	36. 5%	59. 4%	5 . 3 100.09 80.09 60.09
(教職員) 5. 家庭学習の習慣が身に付くよう努めている。 (保護者) 5. お子さんは、家庭学習をする習慣が身に付いている。 (児童生徒) 5. 家庭学習の習慣が身に付いている。	77. 8%	63. 5%	71. 7%	86. 8%	63. 1%	82. 9%	40.09 20.09 0.09
(教職員) 6. 時間や決まりを守ったり、進んであいさつをしたり する生活習慣が身に付くよう努めている。 (保護者) 6. お子さんは、時間や決まりを守ったり、進んであい さつをしたりする生活習慣が身に付いている。 (児童生徒) 6. 時間や決まりを守ったり、進んであいさつをしたり する生活習慣が身に付いている。	97. 8%	78. 7%	86. 3%	97. 4%	78. 4%	86. 4%	7. 1
(教職員) 7. 行事や授業、部活動、課外活動などを通して健康的な体づくりに努めている。 (保護者) 7. お子さんは、行事や授業、部活動、課外活動などを通して健康的な体づくりに取り組んでいる。 (児童生徒) 7. 行事や授業、部活動、課外活動などを通して健康的な体づくりに取り組んでいる。	91.1%	88. 0%	83. 5%	86. 8%	84. 7%	84. 9%	60.05 40.05 20.05
(教職員) 8. 心の教育を通して、他を思いやる優しい心の育成に 努めている。 (保護者) 8. お子さんは、心の教育を通して他を思いやる優しい心 が育っている。 (児童生徒) 8. 人に優しくすることができる。	95. 6%	93. 2%	83. 8%	97. 4%	93. 2%	82. 6%	9. l
(教職員) 9. 児童生徒理解や相談しやすい雰囲気づくりに努め、 児童生徒が安心して学校生活を送れるよう努めている。 (保護者) 9. 学校は、児童生徒理解や相談中すい雰囲気づくりに 取り組み、いじめの防止や早期発見に努めている。 (児童生徒) 9. 先生は、児童生徒理解や相談しやすい雰囲気づくり に取り組み、いじめの防止や早期発見に努めている。	97. 8%	83. 9%	80. 1%	100.0%	79. 7%	82. 0%	80.09 60.09 40.09
(教職員) 10. 安全確保や事故防止に努め、児童生徒が安全に学校生活を送れるよう努めている。 (保護者) 10. 学校は、登下校指導・避難訓練・校内巡視を通して、安全確保や事故防止に努めている。 (児童生徒) 10. 先生は、安全な過ごし方を教えてくれたり、気をつけて見てくれたりしている。	100.0%	92. 4%	91. 0%	100.0%	88. 7%	91. 3%	0.09

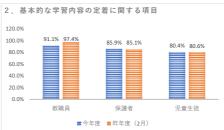


教職員

保護者

■今年度 ■昨年度(2月)

児童生徒











(教職員) 1 1. 児童生徒一人一人に応じた支援を適切に行いながら 教育活動に取り組んでいる。 (保護者) 1 1. 学校は、児童生徒一人一人に応じた支援を適切に行 いながら教育活動に取り組んでいる。	91. 1%	86. 7%	86. 8%	86. 5%	100.0%	支援教育の取り組みに関す・ 91.1% 86.8%	86.7% 86.5%	1 2. 家原 100.0% 80.0%	医・地域との連携の取り組み 88.9% 92.1%	タに関する項目 89.6% 90.1%
(教職員) 12. 保護者・地域と連携・協力しながら教育活動に取り 組んでいる。 (保護者) 12. 学校は、保護者・地域と連携・協力しながら教育 活動に取り組んでいる。	88. 9%	89. 6%	92. 1%	90. 1%	40.0% 40.0% 20.0% 0.0%	教職員	保護者	60.0% 40.0% 20.0% 0.0% —	教職員	保護者
(教職員) 13. 学校だよりや学年だより、学校行事等を通して、家庭・地域に教育方針や学校の様子を伝えようと努めている。 (保護者) 13. 学校は、学校だよりや学年だより等を通して、家庭・地域に教育方針や学校の様子を伝えようと努めている。	91. 1%	96. 8%	94. 7%	98. 2%	13.情報:	■今年度 ■昨年 公開・情報発信の取り組み(91.1% 94.7%		1 4 . 0	■今年度 ■昨年 ○ T の活用の取り組みに関す 91.1% 97.4%	
(教職員) 14. ICTを効果的に活用し、情報を正しく理解したり、安全に扱ったりできるよう努めている。 (保護者) 14. 学校は、児童生徒が情報を正しく理解したり、安全に扱ったりできるように努めている。	91. 1%	85. 5%	97. 4%	88. 3%	80.0% 60.0% 40.0% 20.0%			80.0% 60.0% 40.0% 20.0%		
(教職員) 15. 校舎内外の環境美化に努め、児童生徒が学習しやすい 環境づくりに努めている。 (保護者) 15. 学校は、校舎内外の環境美化に努め、児童生徒が学習 しやすい環境づくりに努めている。	91. 1%	94. 0%	94. 7%	90. 5%	15. 環境:	教職員 ■今年度 ■昨年£ 美化の取り組みに関する項		1 6 . 異勻	教職員 ■今年度 ■昨年 全年交流の取り組みに関する	
(教職員) 16. 異学年交流等の義務教育学校の特色を生かした教育活動に取り組んでいる。 (保護者) 16. 学校は、異学年交流等の義務教育学校の特色を生かした教育活動に取り組んでいる。	88. 9%	94. 0%	92. 1%	92. 3%	100.0% 80.0% 60.0% 40.0%	91.1% 94.7%	94.0% 90.5%	100.0% 80.0% 60.0% 40.0%	88.9% 92.1%	94.0% 92.3%
					20.0%	教職員 ■今年度 ■昨年	保護者 変(2月)	20.0% 0.0% —	教職員 ■今年度 ■昨年	保護者 F度(2月)

【考 察】(○成果 ●課題)

昨年度までの教職員・保護者・児童生徒それぞれの質問内容について、より具体的な姿を評価できるような文章表現に改めました。本アンケートの結果から本校の教育活動を客観的に見つめ直すとともに、結果 を 真摯に受け止め、児童生徒にとってよりよい学校教育が行えますよう努めてまいります。保護者の皆様におかれましては、貴重なご意見を数多くいただきまして誠に感謝申し上げます。

- 〇教職員11項目、保護者6項目で90%以上の肯定的な回答がありました。児童生徒7項目で80%以上の肯定的な回答があり、学校生活に対する理解度・満足度が高いと考えております。
- 〇「1.学校生活全般に関する項目」「10.安全確保や事故防止の取り組みに関する項目」において、教職員・保護者・児童生徒の全てにおいて肯定的な回答90%以上という結果になりました。今後も魅力ある学校づくり、そして何よりも児童生徒にとって、心身ともに安全・安心な学校づくりに努めてまいります。
- 〇「13.情報の公開・発信の取り組みに関する項目」は保護者の方から最も高い評価をいただきました。今後も児童生徒の頑張る姿、日常の様子等を積極的に伝えることで、風通しのよい学校づくりを目指します。
- 〇「2. 基本的な学習内容の定着」「7. 健康的な体をつくる教育」「8. 豊かな心を育む教育」「9.児童生徒理解の取り組みに関する項目」において、教職員・保護者・児童生徒の全てにおいて肯定的回答 80%以上の結果となり、本校の学校教育目標における「知・徳・体」の育成に向けて家庭・学校が互いに連携し合えていることが考察できます。
- ●「4. 読書をする習慣」については、本調査の中で肯定的な意見が最も低く、教職員が7割であるのに対し、保護者の方からは4割を切る評価となりました。朝読書や図書館司書、図書委員会による読書の推進 等に取り組んでいるところですが、改めて教職員と家庭が連携できる手立てを検討してまいります。
- ●「5. 家庭学習の習慣」に関する項目ついては、他の項目と比較すると肯定的意見が低い結果となりました。特に児童生徒の評価が昨年度から大きく数値を下げました。子どもたちにとって、自主的に取り組む 意識が高まるよう、ご家庭と連携して取り組める手立てを検討してまいります。